

開運大摩利支天閣 最上稻荷庭瀬支院 覚如山本了院

## 妙法華寺便り

令和6年5月号

### ◇ 行事報告 ◇

4月18日（木）摩利支天月例祭

春爛漫というより昼暑く朝方が冷え込む季節です。皆様如何おすごしでしょうか。田畑では、作物の植え付けの準備が進んでいます。秋の豊作を願うばかりです。



さて、お寺では食事の前に<sup>じきほうもん</sup>食法文をお唱えします。

いってき みず ぶつおん 一滴の水も仏恩にあらざることなく いちりゆう べいぞく ばんみん ろうく 一粒の米粟も万民の労苦による  
われいまきよ じき めぐ 我今浄き食を恵まるることを得たり え ねが ぶっし しめい じかく 願わくは仏子たるの使命を自覚し  
もつ しおん ほう たてまつ 以て四恩に報じ 奉らん 南無妙法蓮華経 いただきます  
食後（合掌）南無妙法蓮華経 ご馳走さま

生きるために大切な食事をするためには、作物を作る国土や環境、人々や受け継がれてきた技法、それを実践する人々などが必要であり、関係するあらゆるすべての事柄、もちろん食事がいただけることについても神仏に報恩感謝を捧げることを文にしています。（日蓮宗の道場では別の文面もあります）

また、常に続く感謝を現した日蓮聖人の遺文があります。

「水のごとく信ぜさせ給へるか尊し尊し」

『上野殿御返事』建治四年（1278）聖人 57 歳

この御遺文は、食料事情の厳しい身延にいらっしゃる日蓮聖人のもとへ、絶えず供養品を送り届ける南条時光公へ送られたお礼状の一節です。時光公の父・兵衛七郎公が聖



人の信徒になって以来、信仰が妻・長男を筆頭に一族に伝えられました。食という事を通して、様々な角度からわき起こる感謝の気持ちを持ち続ける事がいかに尊い事か。

食に関わるあらゆる事柄に感謝して実りの秋を迎えたいものです。

宜しければ食事の際にお唱え下さい。

#### 4月17日（水）宗務所主催グランドゴルフ大会

#### 4月22日（月）庭瀬組寺主催グランドゴルフ大会

宗務所主催の大会は午前の部、午後の部に分かれて行われ、成績などは後日発送に



てのお知らせとなりました。

庭瀬組寺主催の大会では当山から、2チームが参加し、Aチームが5位入賞となりました。

次回は11月20日（水）の予定です。一緒に参加して、良い汗をかいてみませんか？

### ◇ 行事案内 ◇

#### 第36回日蓮宗中四国教区檀信徒研修道場

令和6年6月13日（木）～14日（金）倉敷市本町「本栄寺」を会場に開催されます。岡山の方には別紙案内文を添付しておりますので、ご覧ください。

なお、宗務所への申し込み締め切りが5月31日（金）となっておりますので、参加希望の方は、申込書を記入の上、至急、妙法華寺までご連絡下さい。

#### 宗務所主催 身延山久遠寺参拝

令和6年10月10日（木）・11日（金）に身延山に輪番当番として庭瀬組寺単位で合同参拝を行う予定です。

6月の庭瀬組寺連合護持会で詳細が決まる予定です。

決まりましたら、改めてお知らせしますので、是非ご参加下さい。

#### 摩利支天月例祭

6月18日（火）、7月18日（木）午前10時より執行いたします。

多くの摩利支天様がお座り頂いた御宝前にて各家の家内安全、身体健全を祈願し、お加持を受けます。皆様のご参加をお待ちしております。なお、お供えは、摩利支天様一体千円以上、お賽銭百円以上を申し受けます。

合 掌

今年も牡丹が咲いてくれました。

